

2. 2020年度エコ（環境）に関する市民アンケート調査結果

町田市民を対象に実施した環境に関するアンケート調査の結果です。

2.1. 調査の概要

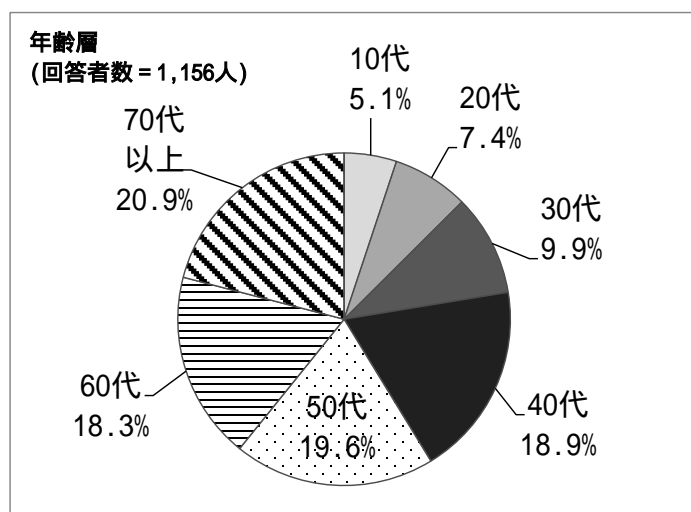
< アンケート調査概要 >

調査地域	町田市全域
調査対象	満15歳から80歳までの町田市在住者
調査方法	郵送による配布、回収
抽出方法	住民基本台帳（2020年4月現在）より無作為抽出
配布数	3,000部
回収数	1,156部（38.5%）
調査期間	2020年4月24日から5月15日

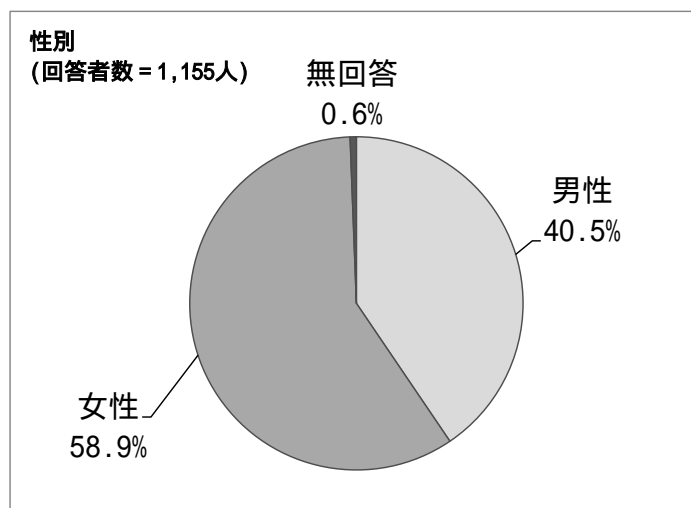
2.2. 調査結果

（1）回答者の属性

回答者の年代

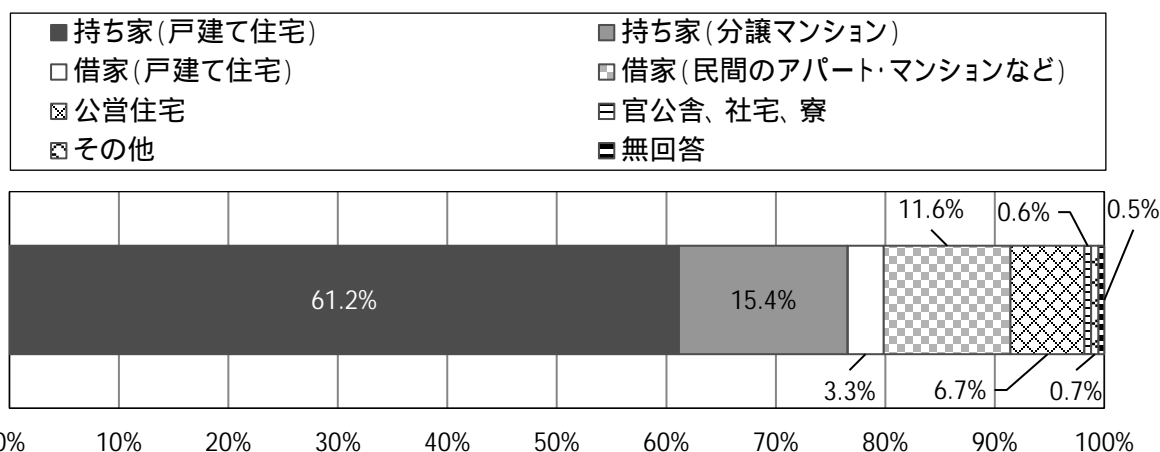


性別



回答者の住宅状況

(回答者数 = 1,156 人)



【主なその他の回答】

・親、家族の持ち家(4件)
など

回答者の居住地 < 回答者の居住地一覧(五十音順) >

No.	住所	回答数
1	相原町	42
2	旭町	10
3	大蔵町	29
4	小川	40
5	小野路町	8
6	小山ヶ丘	37
7	小山田桜台	13
8	小山町	44
9	金井	28
10	金井町	32
11	金森	34
12	金森東	20
13	上小山田町	15
14	木曽西	28
15	木曽東	30
16	木曽町	2
17	高ヶ坂	19
18	下小山田町	8

No.	住所	回答数
19	真光寺	14
20	真光寺町	0
21	函師町	20
22	忠生	11
23	玉川学園	44
24	つくし野	25
25	鶴川	36
26	鶴間	26
27	常盤町	14
28	中町	31
29	成瀬	25
30	成瀬が丘	17
31	成瀬台	23
32	西成瀬	25
33	根岸	7
34	根岸町	4
35	能ヶ谷	35
36	野津田町	24

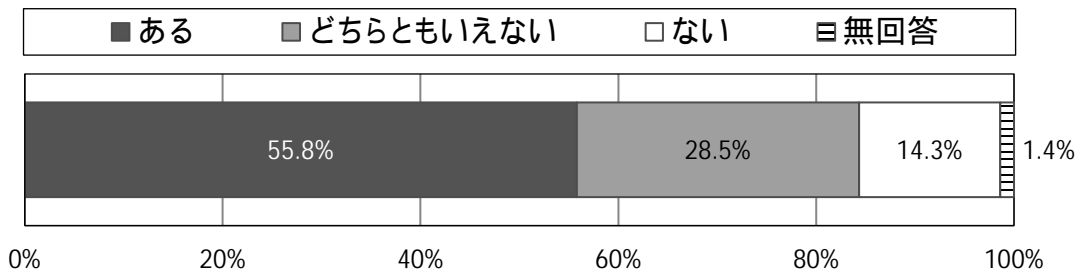
No.	住所	回答数
37	原町田	36
38	東玉川学園	10
39	広袴	13
40	広袴町	4
41	本町田	63
42	南大谷	32
43	南つくし野	12
44	南成瀬	29
45	南町田	28
46	三輪町	20
47	三輪緑山	12
48	森野	21
49	薬師台	7
50	矢部町	3
51	山崎	1
52	山崎町	39
	無回答	6
合計		1156

(2) 環境や環境問題について

1) 町田市の気候について

あなたは、町田市の気候が以前と比べて変わってきていると感じたことがありますか(1つ)

(回答者数 = 1,156人)



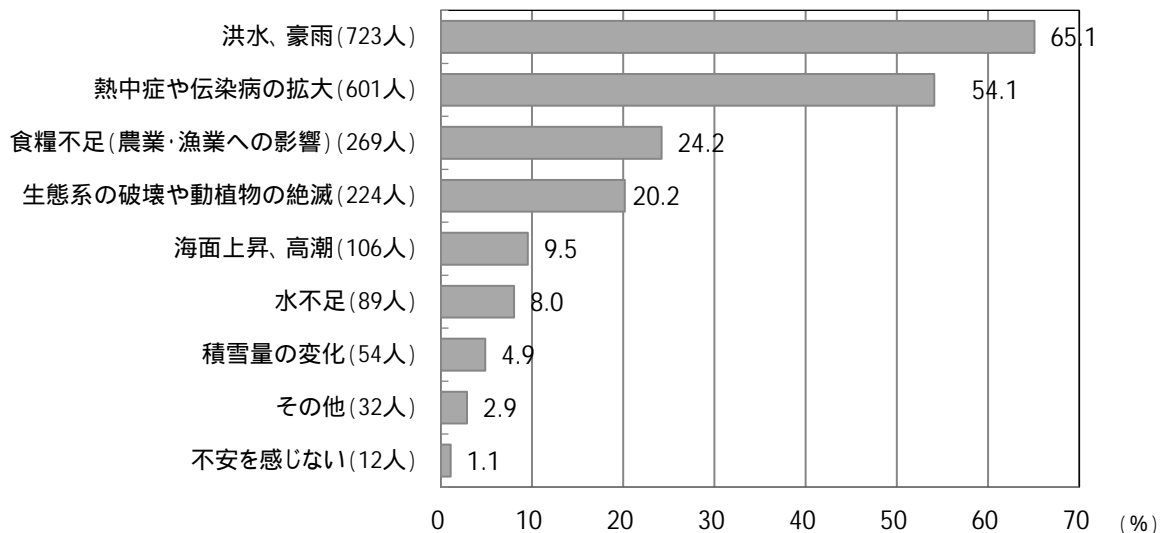
【結果の整理】

55.8%の市民が「変わってきている」と感じています。一方、28.5%の市民が「どちらともいえない」、14.3%の市民が「変わっていない」と感じています。

2) 地球温暖化について

地球温暖化などの環境問題を原因とする異常気象の影響で、あなたが不安に感じることは何ですか(2つまで)

(回答者数 = 1,111人)



【主なその他意見】

- ・気温の上昇(8件)
- ・ゲリラ豪雨、台風の強大化(5件)
- ・突風、竜巻、それによる家屋の倒壊(8件)
- など

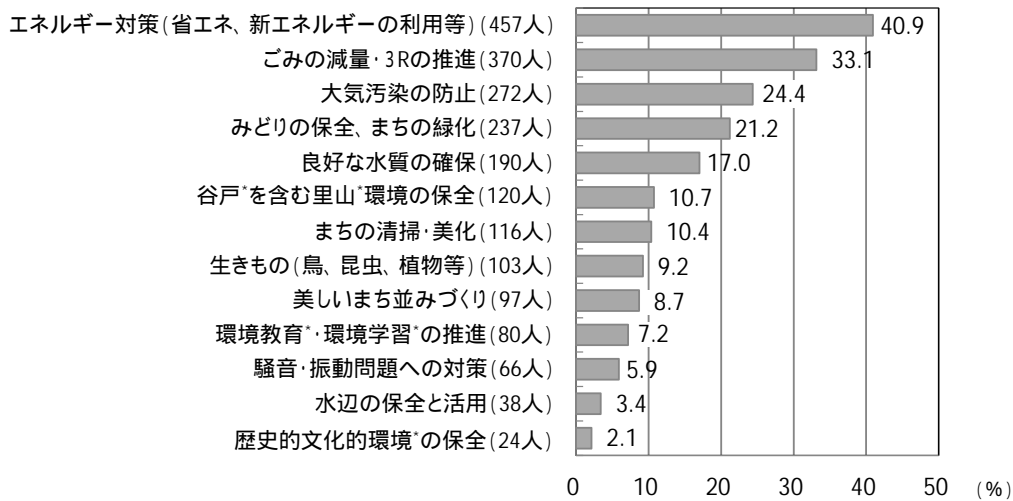
【結果の整理】

65.1%の市民が「洪水・豪雨」に不安を感じています。次いで、「熱中症や伝染病の拡大」(54.1%)、「食糧不足」(24.2%)、「生態系の破壊や動植物の絶滅」(20.2%)が多く選ばれています。

3) 環境に関する取り組みについて

環境に関する取り組みで、あなたが特に関心がある分野は何ですか(2つまで)

(回答者数 = 1,117人)



【結果の整理】

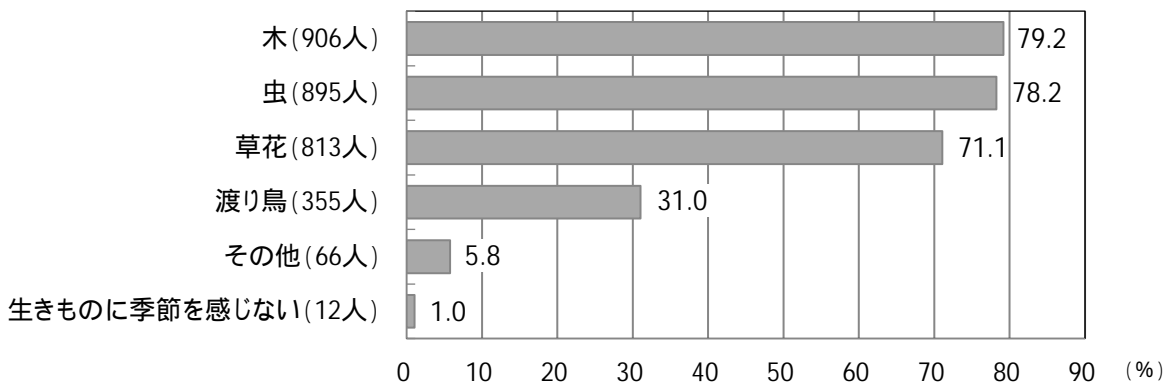
40.9%の市民が「エネルギー対策」に関心を持っています。次いで、「ごみの減量・3Rの推進」(33.1%)、「大気汚染の防止」(24.4%)、「みどりの保全・まちの緑化」(21.2%)、「良好な水質の確保」(17.0%)が多く選ばれています。

4) 町田市の生きものについて

季節を感じる生きもの

町田市内のどのような生きものに、季節を感じますか(あてはまるもの全て)

(回答者数 = 1,144人)



【主なその他意見】

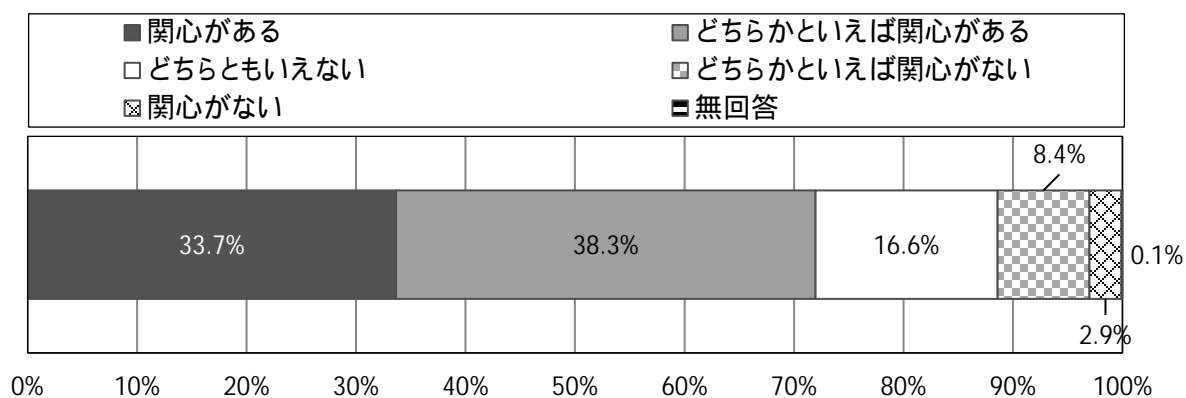
- ・ウグイスなどの鳥の鳴き声(35件)
- ・桜(6件)
- ・風、湿度や温度など気候の変化(5件)など
- ・生きもの全般(7件)
- ・自然、田畑の作物など(6件)
- ・カエル・おたまじゃくし(4件)

【結果の整理】

79.2%の市民が「木」に季節を感じています。次いで、「虫」(78.2%)、「草花」(71.1%)、「渡り鳥」(31.0%)が多く選ばれています。

生きものへの関心
町田市内の生きものに関心がありますか（１つ）

（回答者数 = 1,156 人）

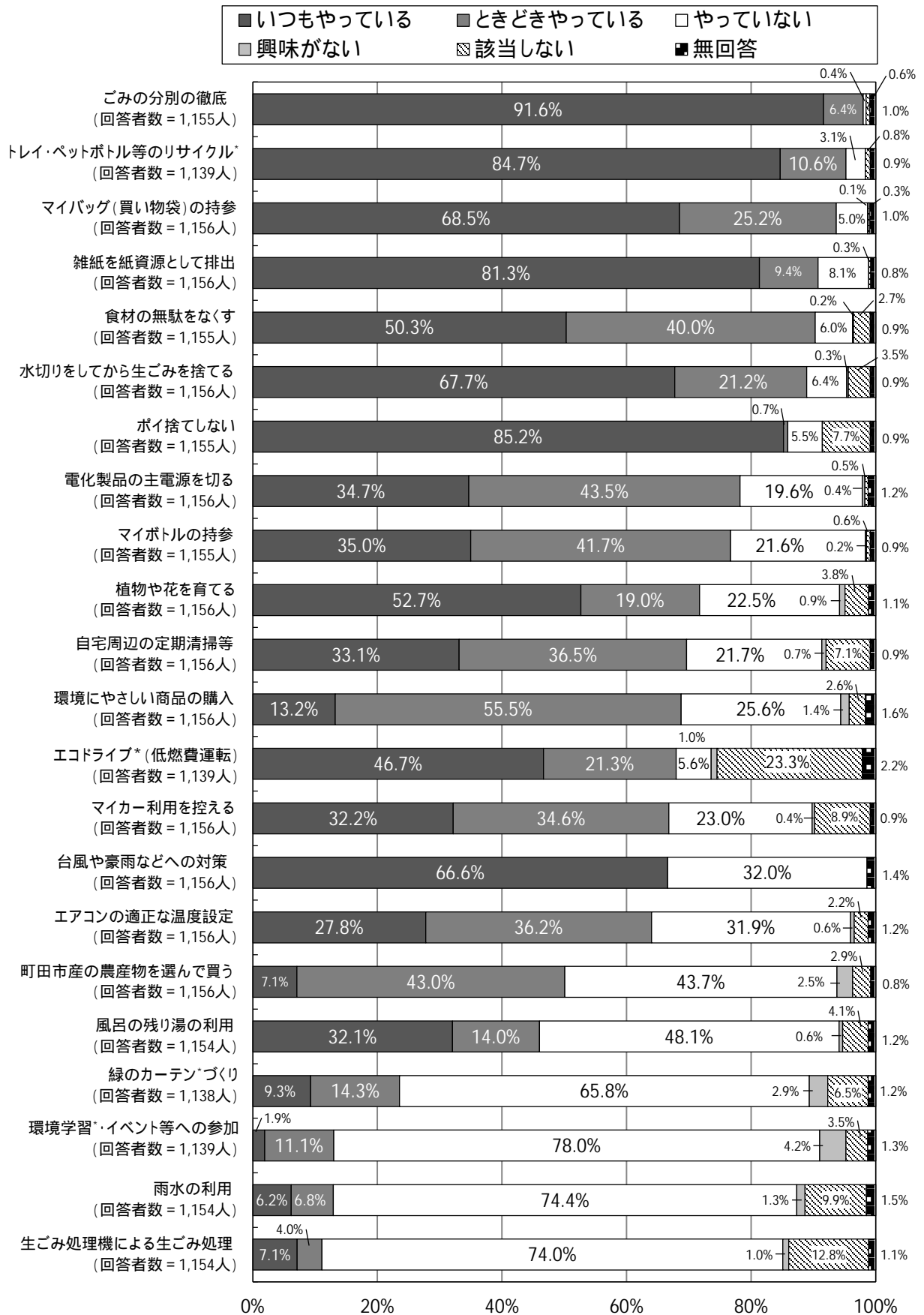


【結果の整理】

72.0%の市民が「関心がある」「どちらかといえば関心がある」としています。一方、16.6%の市民が「どちらともいえない」、11.3%の市民が「関心がない」「どちらかといえば関心がない」としています。

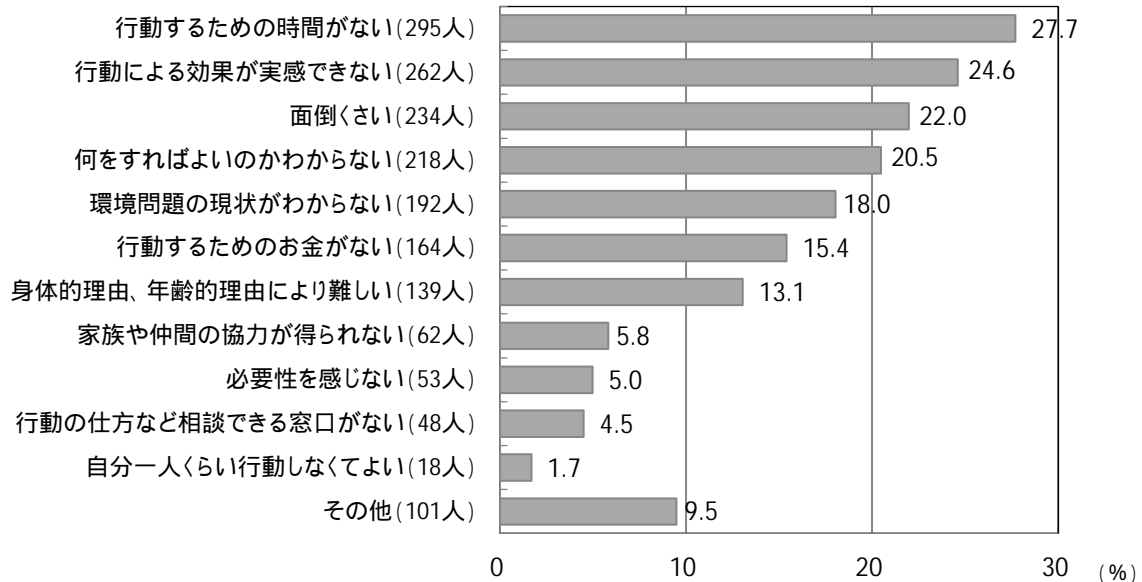
(3) 環境に配慮した行動について

あなたのご家庭ではどのような環境に配慮した行動を行っていますか(1つ)



環境に配慮した行動を行う上で難しい点、十分な取り組みが行えない、あるいは環境に配慮した行動を行わない理由は何ですか（2つまで）

（回答者数 = 1,065 人）



【主なその他意見】

- ・ 自宅等の環境で実行できないことがある（16件）
 - ・ 出来ることは実施している（16件）
- など

【結果の整理】

環境に配慮した行動で「いつもやっている」と「ときどきやっている」を合計した割合の高い項目は、「ごみの分別の徹底」が98.0%と最も高く、次いで、「トレイ・ペットボトル等のリサイクル」(95.3%)、「マイバッグの持参」(93.7%)でした。特に、「ごみの分別の徹底」は91.6%、「ポイ捨てしない」は85.2%、「トレイ・ペットボトルのリサイクル」は84.7%、「雑紙を紙資源として排出」は81.3%の市民が「いつもやっている」と回答しており、ごみについて市民の意識が高いことがうかがえます。

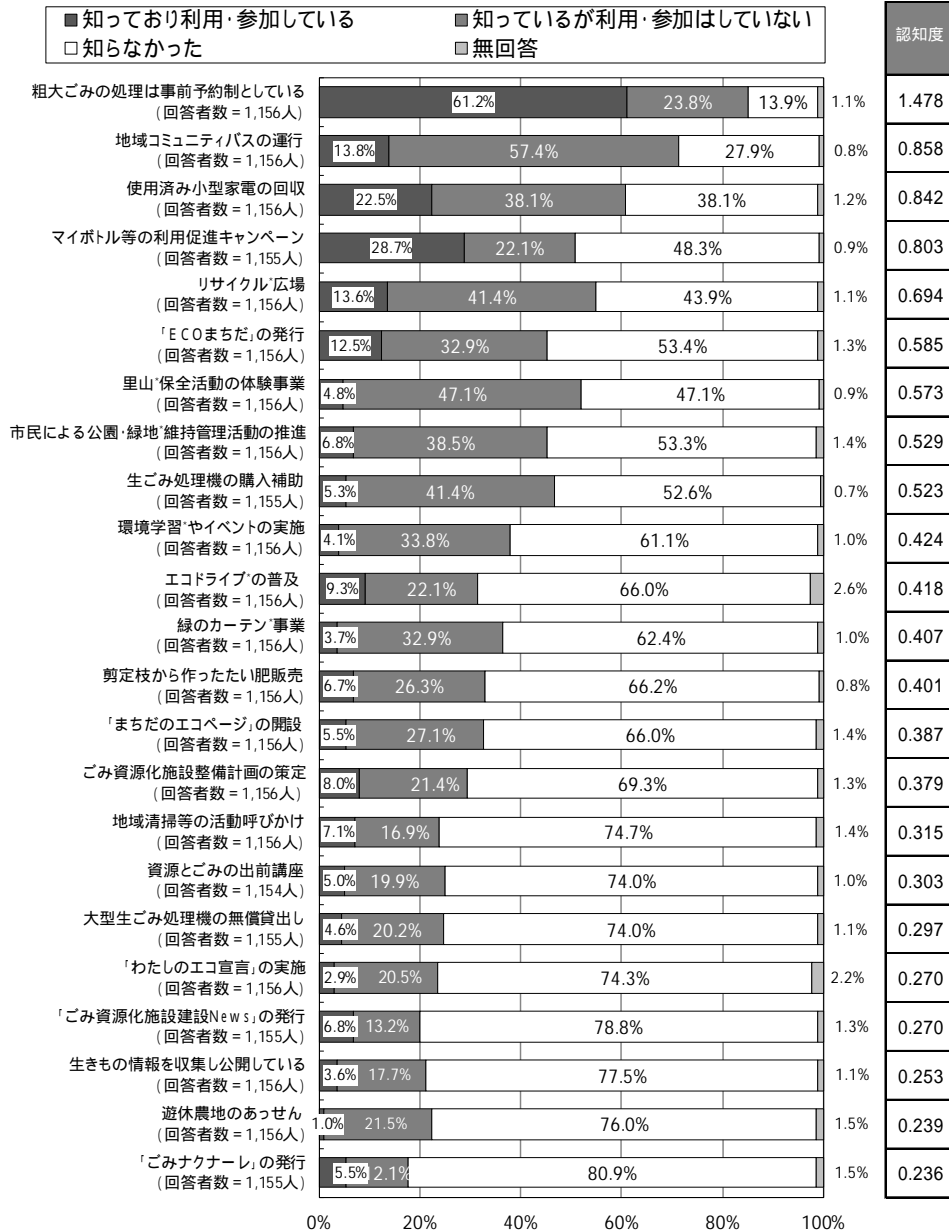
一方で、「やっていない」の割合が高い項目は、「環境学習・イベント等の参加」(78.0%)、「雨水の利用」(74.4%)、「生ごみ処理機による生ごみの処理」(74.0%) などでした。

環境に配慮した行動を行う上で、「難しい点」「取り組みが行えない・行わない」理由として、「行動するための時間がない」(27.7%)、「行動による効果が実感できない」(24.6%)が多く見られました。その他意見では、「自宅等の環境で実行できないことがある」といった意見が多く見られました。

(4) 町田市が実施している取り組みについて

1) 取り組みの認知度

市が実施している次の取り組みについて、知っていましたか(1つ)



認知度の算定方法

$$\text{認知度} = \frac{\{2 \times \text{「知っているが参加していない」} + 1 \times \text{「知っているが利用・参加はしていない」} + 0 \times \text{「知らなかった」}\}}{\text{総回答数} - \text{無回答}}$$

(補足) 0 認知度 2 の範囲で値が大きいほど、認知度が高くなります。

【結果の整理】

最も認知度が高い取り組みは、「粗大ごみの処理は事前予約制としている」であり、85.0%の市民が「知っている」と回答しています。

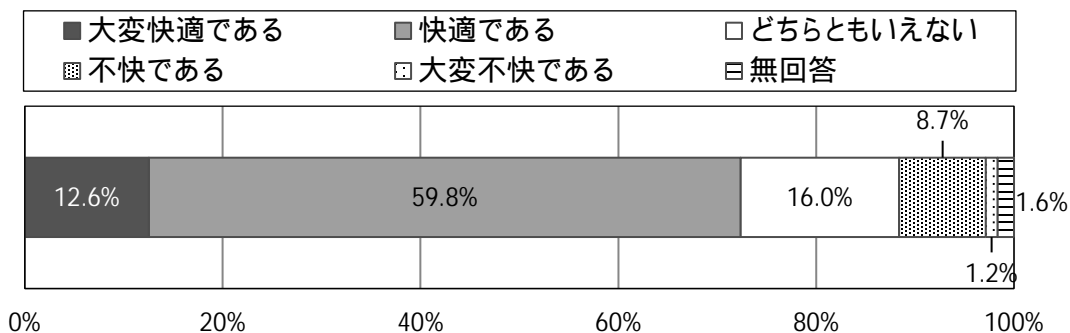
一方、認知度が低い取り組みとしては、「『ごみナクナーレ』の発行」で80.9%の市民が知らなかったと回答しており、次いで「遊休農地のあっせん」、「生きもの情報を収集し公開している」、「『ごみ資源化施設建設News』の発行」、「『わたしのエコ宣言』の実施」が続きます。

(5) 身の周りの環境について

1) 町田市環境について

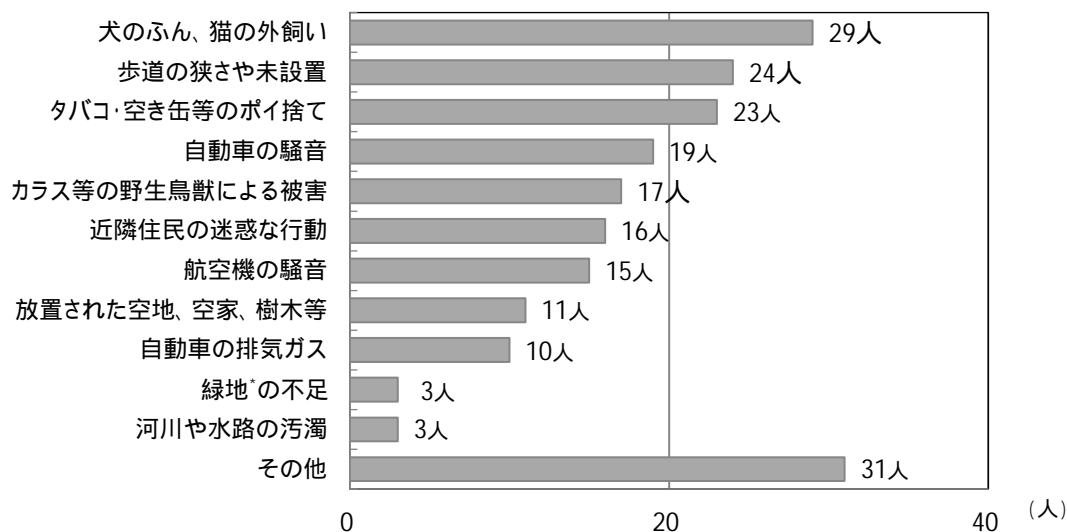
現在あなたがお住まいになっている周辺の環境は、あなたにとって快適ですか(1つ)

(回答者数 = 1,155人)



「不快である」「大変不快である」を選択の方、現在お住まいになっている周辺の環境について、気になっていることは何ですか(2つまで)

(回答者数 = 111人)



【主なその他意見】

・蚊などの虫の発生(3件)
など

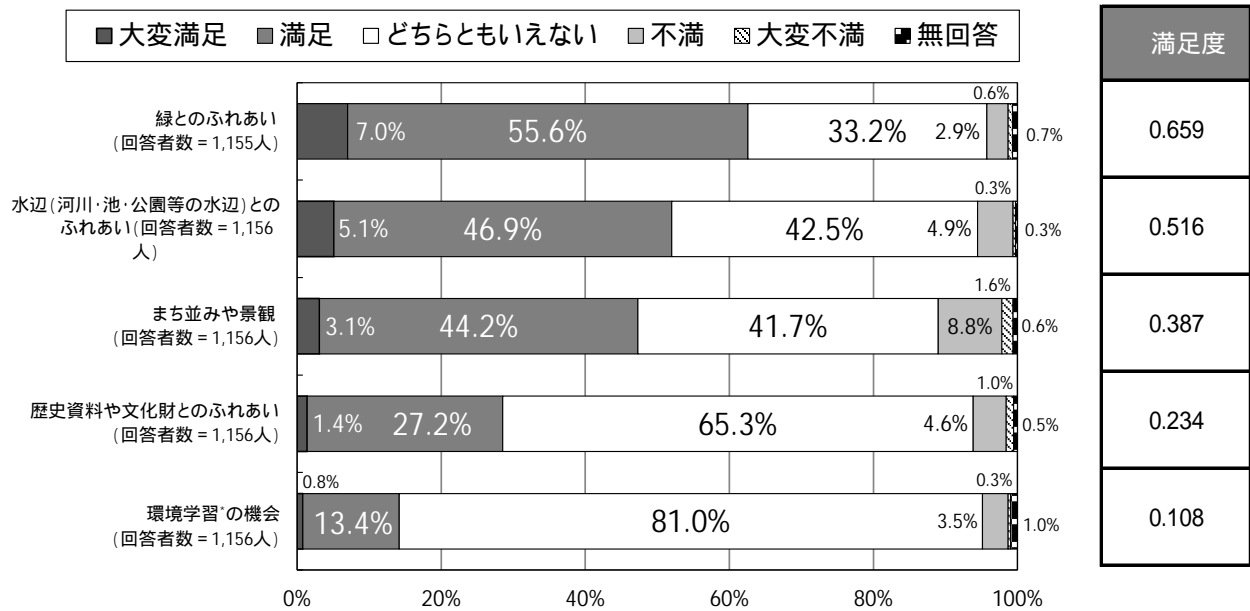
【結果の整理】

72.4%の市民が「大変快適」・「快適」とする一方、9.9%の市民が「不快」・「大変不快」としていました。「不快」・「大変不快」の理由として、最も多いのが「犬のふん、猫の外飼い」(29人)であり、次いで、「歩道の狭さや未設置」(24人)、「タバコ・空き缶等のポイ捨て」(23人)が多く選ばれています。

その他意見では、「蚊などの虫の発生」といった意見が見られました。

2) 環境の満足度

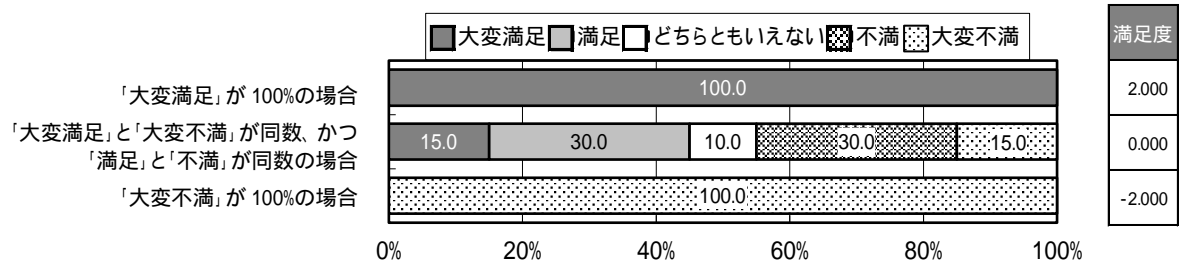
次の環境の現状について、どのように感じていますか(1つ)。



満足度の算定方法

$$\text{満足度} = \frac{2 \times \text{「大変満足」} + 1 \times \text{「満足」} + 0 \times \text{「どちらともいえない」} + (-1) \times \text{「不満」} + (-2) \times \text{「大変不満」}}{\text{総回答数} - \text{無回答}}$$

(補足) -2 満足度 2 の範囲で値が大きいくほど、満足度が高くなります。



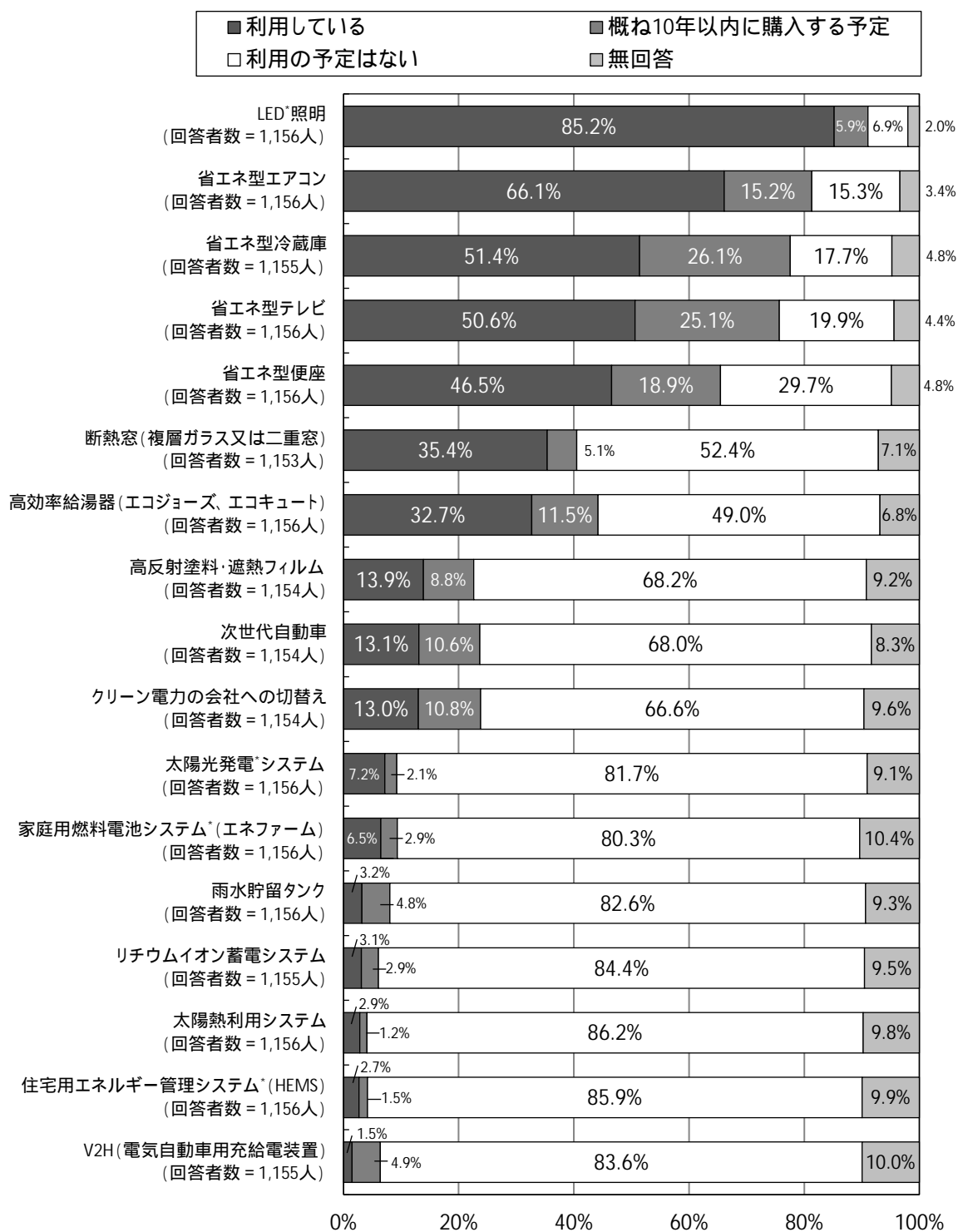
【結果の整理】

「緑とのふれあい」における満足度が最も高く、62.6%の市民が「大変満足」・「満足」と回答しています。以下、「水辺とのふれあい」が52.0%、「まち並みや景観」が47.3%、「歴史資料や文化財とのふれあい」が28.6%、「環境学習の機会」が14.2%でした。

(6) 省エネルギー・再生可能エネルギー*設備などの利用状況

1) 省エネ・再エネ機器の利用

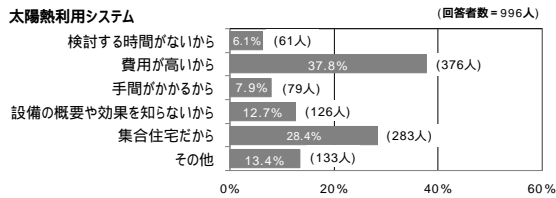
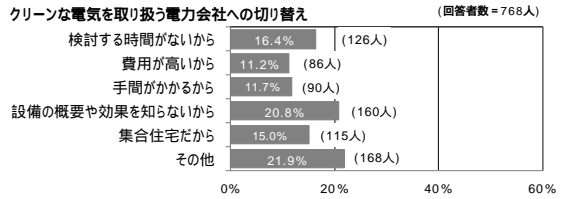
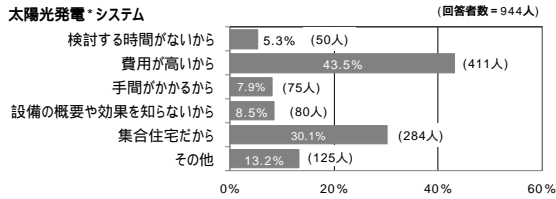
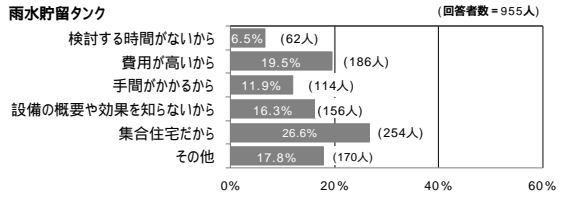
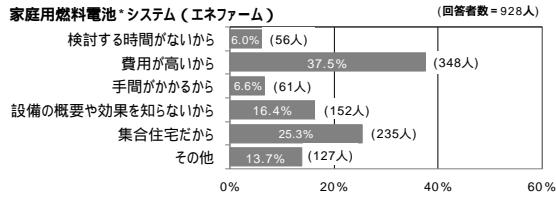
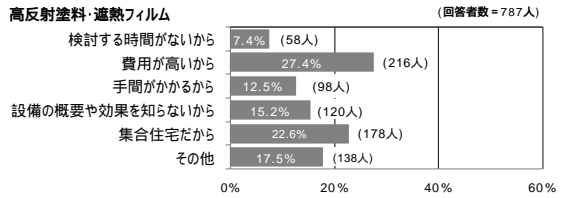
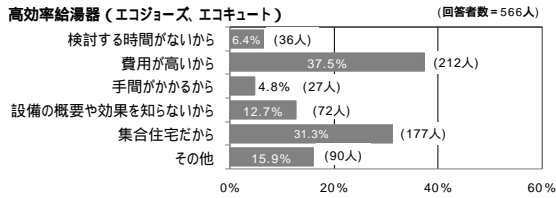
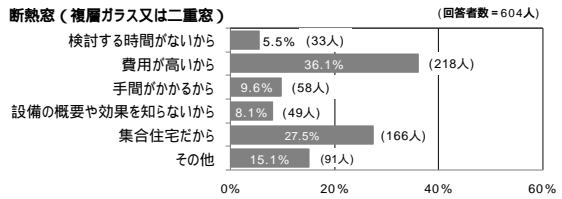
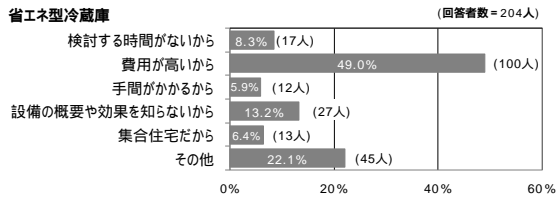
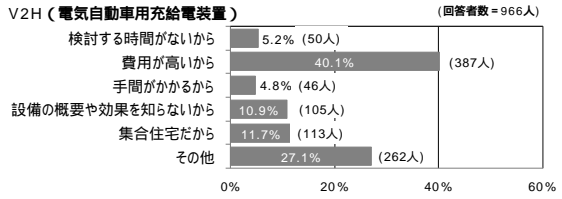
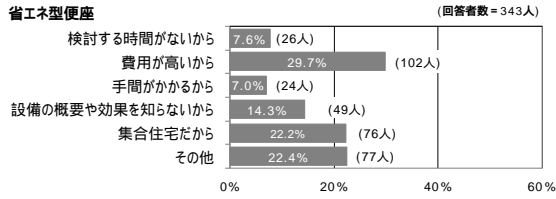
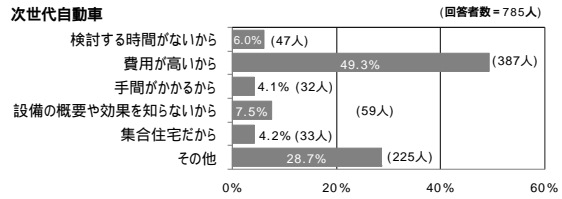
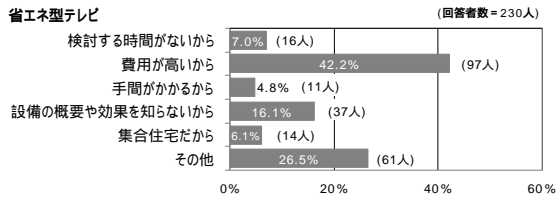
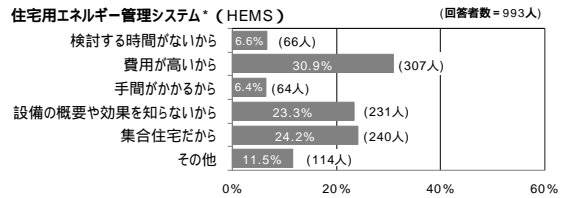
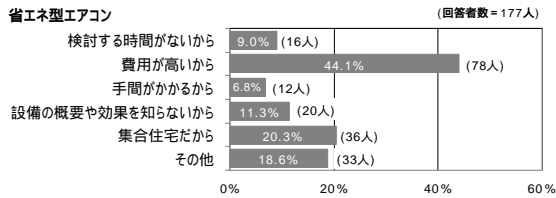
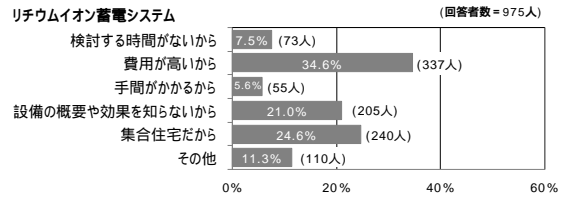
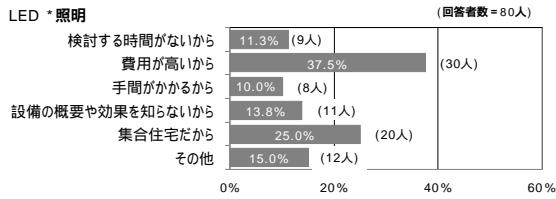
あなたのご家庭では省エネルギーや再生可能エネルギー機器などを利用していますか。もしくは今後利用する予定はありますか(1つ)



【その他の回答】

・断熱タイプの塗装(1件) ・充電機(1件) ・高気密高断熱住宅(1件)

「利用の予定はない」を選択の方、その理由は何ですか（2つまで）



【結果の整理】

「利用している」と回答した方の割合が最も高い設備は、「LED照明」(85.2%)で、次いで、「省エネ型エアコン」(66.1%)でした。一方、「利用している」と回答した方の割合が最も低い設備は、「V2H(電気自動車用充電装置)」(1.5%)で、次いで「住宅用エネルギー管理システム(HEMS)」(2.7%)でした。

また、「購入予定」と回答した方の割合が最も高い設備は、「省エネ型冷蔵庫」(26.1%)で、次いで、「省エネ型テレビ」(25.1%)でした。

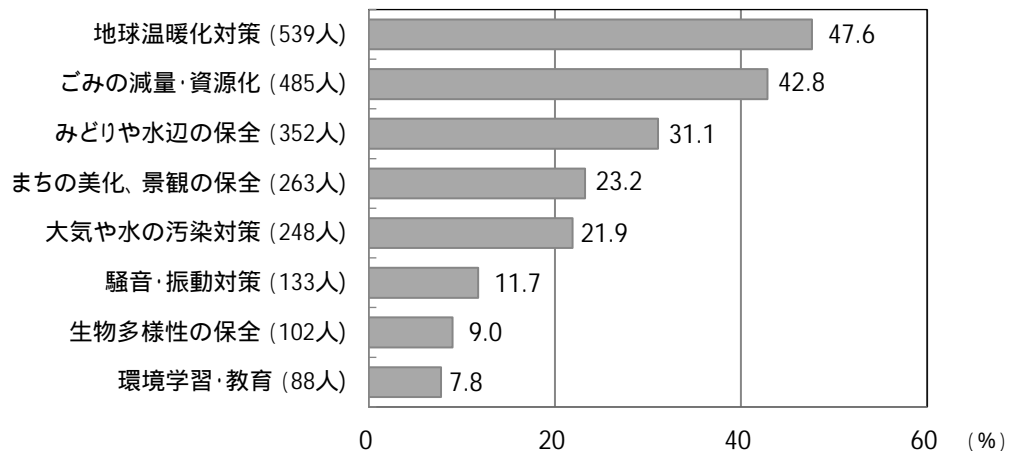
「利用の予定はない」理由をみると、17の設備中15の設備で「費用が高いから」が最も多い理由となっていました。費用以外の理由をみると、「集合住宅だから」が17の設備中12の設備で20%を超えていました。また、「リチウムイオン蓄電システム」「住宅用エネルギー管理システム(HEMS)」「クリーンな電気を取り扱う電力会社への切り替え」の3設備で「設備の概要や効果を知らないから」が20%を超えていました。

(7) 市への要望

1) 注力すべき取り組み

今後も力をいれていくべきだと思うものはどれですか(2つまで)

(回答者数=1,132人)



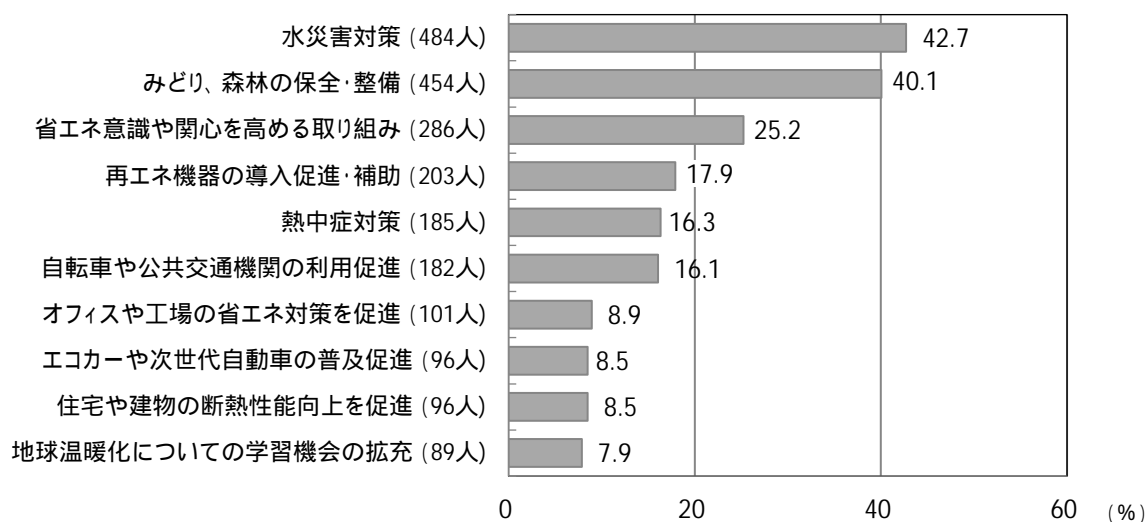
【結果の整理】

47.6%の市民が「地球温暖化対策」に力をいれるべきだと回答しています。次いで、「ごみの減量・資源化」(42.8%)、「みどりや水辺の保全」(31.1%)、「まちの美化、景観の保全」(23.2%)、「大気や水の汚染対策」(21.9%)が多く選ばれています。

2) 期待する取り組み

地球温暖化対策として、町田市に期待する取り組みは何ですか(2つまで)。

(回答者数 = 1,133人)



【結果の整理】

42.7%の市民が「水災害対策」に期待すると回答しています。次いで、「みどり、森林の保全・整備」(40.1%)、「省エネ意識や関心を高める取り組み」(25.2%)、「再エネ機器の導入促進・補助」(17.9%)、「熱中症対策」(16.3%)、「自転車や公共交通機関の利用促進」(16.1%)が多く選ばれています。